KEIRIN 競輪とオートレースの補助事業 Auto Race

競輪補助事業の概要について

1. 事業の目的

全世界を巻き込んだ新型コロナウィルス感染症によって、感染者発生によりクラスター発生が起こっている。高齢者施設（社会福祉法人カリタスの園　養護老人ホーム松の寮）においては基礎疾患を持っている方が多数おられるため、一人の感染者発生からクラスター発生につながることから免れない。

今回の公益財団法人JKAの「新型コロナ緊急支援整備事業（競輪補助事業）」の助成により、社会福祉法人カリタスの園　養護老人ホーム松の寮に、顔認証+検温システムを3台設置できました。日常的に検温及び手指消毒に努めることで、新型コロナウィルス感染症の感染予防・拡大に強く努めることが可能となりました。

2. 実施内容

顔認証+検温システム （アルコール自動噴霧器付スタンド）	玄関に1台設置することで、外部からの感染防止（安全）対策の強化と効率化を図ることができました。
顔認証+検温システム （アルコール自動噴霧器付スタンド）	食堂入口付近2か所に1台ずつ設置することで、利用者及び職員の感染防止（安全）対策の強化と効率化を図ることができました。

3. 事業の実施効果

上記機器を導入できたことにより、導入当初は利用方法になれず難しかったが、徐々に慣れ安心して検温及び手指消毒を行えるようになった。

検温及び手指消毒が同時に可能となり、発熱者については音声で知らせてくれるため、職員の手を煩わせることなく発見できるようになった。

近隣では新型コロナ感染者の発生は落ち着く兆しもなく、緊張感がぬぐえないが、感染者ゼロを継続できているので、今後も利用者・職員共に感染予防に努めたい。

顔認証+検温システムを３台購入できました。

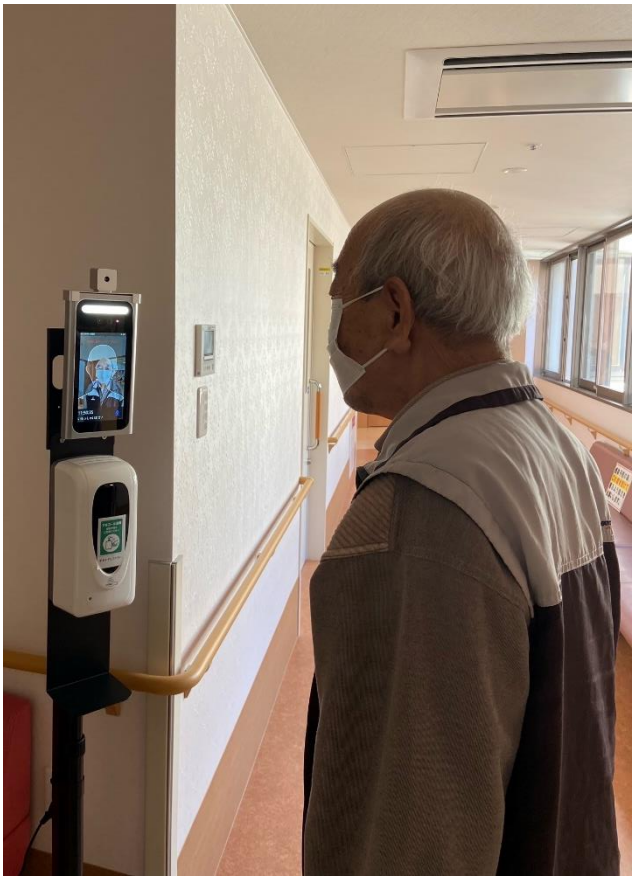
玄関に1台設置

外出前後に検温可能です。

食堂入り口付近に1台

車椅子に乗っている方でも検温可能です。

食堂入口付近に1台



背の高い方も小柄な方も検温可能です。